

平成27年度 教育関係事務報告



ICT教育研究発表会

学校教育
社会教育
社会体育
教育委員会

平成27年度教育委員会事業報告

今日の国際化、情報化、少子高齢化の著しい進行に伴い、本村の村民の価値観・学習ニーズも益々多様化、高度化してきており、そのため教育行政も時代の要請に適切に対応することが急務となっています。

教育基本法が掲げている教育の目標の実現を通して、社会の活力を生み出す基本である人づくりを進めていくことは大切なことで、生涯にわたって自立した村民の育成を図るとともに、豊かな地域社会の実現を目指した生涯学習の振興を図らなければならない。

山江村教育委員会では、「豊かな心をもち、郷土を愛する村民」の育成を目標とし、家庭、学校、地域社会が相互に連携を図り、生涯学習のいっそうの活性化を進め、村の実態に即した教育諸施策を遂行しました。

学校教育においては、児童生徒が主体的・創造的に、生きる力をはぐくむ教育の推進とよりよい教育環境の整備・充実を推進するため、平成27年度の重点努力目標を次のように定め、各学校長の協力により推進することができた。

- 1 確かな学力の育成
- 2 豊かな心の育成
- 3 健やかな体の育成
- 4 地域ぐるみの教育

学校教育の主な展開は次のとおりです。

全体の取組として、村内各学校のICT環境整備に努め各学級に電子黒板1台を整備、タブレットPCは中学生全生徒と小学3～6年生に1人1台、1～2年生は2～4人に1台の整備を行い、デジタル教科書の導入も進めた。本年度は、村内小中学校が熊本県教育委員会「ICTを活用した『未来の学校』創造プロジェクト研究推進校」の指定を受け、実践研究発表会を12月に開催し、山田小学校において公開授業、分科会、及び全体会を行い、全国の小中学校や教育機関から約300名の参加者がありました。今後更にICT教育の研究を推進し、知識習得だけの学習ではなく、活用する力を身につけ更なる学力向上に繋げていきたい。

また村全体で「地域とともにある学校づくり」を目指し、村内3校に『学校運営協議会』を設置しています。保護者だけでなく地域の方々の学校運営への参画促進を図り、地域力を活かした学校支援、学校力を活かした地域づくりへと地域に信頼される学校づくりを行っています。

小学校においては基本的な生活習慣の確立を重点に、自主的、主体的に行動ができ、名実ともに21世紀の担い手として生活力の豊かな子供の育成を目指した。本年度で5年目となった村内の小学校3年生を対象とした国語・算数の夏休み学習塾には、教諭、役場若手職員、学習支援員に加え、現役高校生の協力を得ながら児童たちの基礎学力の向上を図ることができました。

山田小学校においては、教育ICTの先進地校として県内外からの視察依頼を受け、学力向上のみならず授業に対する児童の学習態度についても好評を得ています。

万江小学校においては、平成23年度から実施している「出前学習発表会」を16区の地域住民に呼びかけ、大川内公民館にて開催しました。

山江中学校においては、確かな学力の定着及び平等な学習機会の拡充や学習意欲の向上を目的に、全学年を対象として平成24年度から取組んだ「村営学習塾」を本年度も民間塾の講師等に依頼し実施した。部活動においても各部とも熱心に取り組んでいる状況である。

小中学校児童生徒の安心安全な学校生活支援、子育てに悩む保護者のために平成23年度からスクールソーシャルワーカー1名を配置している。年々必要性が高くなり、相談者・相談回数が増加している傾向にあり、今後とも継続の必要性を感じている。

I 学校教育

1 村内学校の所在地

学校名	所在地	創立	摘要
山田小学校	大字山田乙2030番地	明治7年4月創立(高寺院借用) 昭和50年4月統合(山田小・尾崎小)	TEL 22-5375 FAX 25-1377
万江小学校	大字万江甲931番地	昭和63年4月1日創立(城内小・屋形小 ・大川内小・山田小尾崎分校統合)	TEL 23-5691 FAX 23-6344
山江中学校	大字山田丁60番地	昭和22年4月1日創立 学校教育法に基づき山江青年学校跡に創立	TEL 22-5376 FAX 22-7061

2 学校運営状況

(1) 学校概要

平成27年5月1日現在

学校名	校長及び教頭		児童生徒数	学級数	県費教員数	村費職員数	摘要
	校長	教頭					
山田小学校	校長	藤本 誠一	216人 (7人)	7学級 特別支援3	18人	7人	
	教頭	才藤 紳二					
万江小学校	校長	平生 孝臣	44人 (2人)	4学級 特別支援1	9人	3人	
	教頭	南田 義昭					
山江中学校	校長	中里 健一	127人	5学級	12人	5人	
	教頭	津留 優祐					
合 計			387人 (7人)	16学級 特別支援4	39人	15人	

(2) 学校医・薬剤師

科 別	学校医・薬剤師名	病 院・医院名	所 在 地	摘 要
内科医	曹 光 男	球磨病院	人吉市上青井町176	22-3121
歯科医	熊埜御堂 涉	熊埜御堂歯科医院	人吉市上青井町140	22-3958
眼科医	南 宣 慶	みなみ眼科医院	人吉市下城本町1394-1	22-6820
耳鼻科医	友 永 和 宏	豊永耳鼻咽喉科医院	人吉市南泉田町120	22-2031
薬 剤 師	齊 藤 健	さくら調剤薬局瓦屋町店	人吉市瓦屋町1720-6	22-1677

3 援助費等の状況

(1) 準要保護児童生徒援助費

学校名	児童生徒数	学用品・修学旅行費・学校給食費	合計	摘要
山田小学校	23人	264,200円	264,200円	
万江小学校	3人	28,800円	28,800円	
山江中学校	15人	565,750円	565,750円	
計	41人	858,750円	858,750円	

(2) 幼稚園就園奨励費

① 公立幼稚園 (該当者なし)

② 私立幼稚園

区 分	園児数	補助対象事業費	国庫補助金	一般財源	摘要
第1子	0人	0円	193,000円	468,000円	
第2子	3人	450,000円			
第3子以降	1人	211,000円			
計	4人	661,000円	193,000円	468,000円	

4 教育委員名簿

平成28年3月31日現在

職 名	氏名	住 所	地区名	就任年月日	満了年月日	備考
教育委員長	中村 誠也	万江乙649	屋形	平成15年10月1日	平成31年9月30日	
教育委員	郡 眞聖	山田甲1640	寺の下	平成17年12月24日	平成29年12月23日	
教育委員	廣田 昭信	万江甲767-1	神園	平成23年 3月19日	平成28年9月30日	
教育委員	横山 理恵	山田乙1999-1	手石方	平成26年10月1日	平成30年9月30日	
教育長	大平 和明	山田戊 54	大平	平成22年12月18日	平成28年9月30日	

5 奨学生選考委員会委員名簿

職 名	氏 名	地区名	就任年月日	満了年月日	備考
委員長	日熊 正守	城内	平成27年4月1日	平成28年3月31日	社協理事
副委員長	豊永 紀子	城内	平成27年4月1日	平成28年3月31日	社会教育委員
委 員	藤野 正信	西川内	平成27年4月1日	平成28年3月31日	区長会
委 員	谷川 睦子	蕨原	平成27年4月1日	平成28年3月31日	民生委員
委 員	坂田 妃美	屋形	平成27年4月1日	平成28年3月31日	民生委員
委 員	中里 健一	山江中	平成27年4月1日	平成28年3月31日	学校長
委 員	平山 辰也	役場	平成27年4月1日	平成28年3月31日	健康福祉課長

教育委員会議開催

回数	開催月日	主な議題	備考
1	平成27年4月23日	山江村教育委員会学校訪問（案）について 奨学金貸付者の決定について 準要保護児童生徒の認定について 教育上の諸問題について	定例
2	平成27年5月26日	学校訪問（経営訪問）の日程について コミュニティ・スクールについて 山江村社会教育委員の委嘱の承認について	定例
3	平成27年6月17日	教育上の諸問題について 日本遺産について（人吉球磨日本遺産活用協 議会及びほとけの里と相良の名宝展）	定例
4	平成27年7月14日	村内教職員全体研修について 山江中学校村営学習塾について 小学3年生を対象とした夏休み学習塾について 海山交流について	定例
5	平成27年8月19日	教育上の諸問題について 夏休み学習塾について 平成28年度教科用図書の採択について	定例
6	平成27年9月24日	教育委員長の選挙について 委員長の職務代理者の指定について 委員の議席について 山江村就学指導委員会の判断について	定例
7	平成27年10月22日	平成27年度山江村教育論文募集要項の制定について 準要保護児童生徒の認定（追加）について 教育上の諸問題について	定例
8	平成27年11月24日	教育上の諸問題について 山江村教育委員会定例会議の開催日時・場所について	定例
9	平成27年12月17日	準要保護児童生徒の認定（追加）について 山江村文化財について 平成28年度山江村教育委員会臨時職員登録者募集について	定例
10	平成28年1月27日	教育上の諸問題について 平成28年第2回山江村教育委員会定例会議の開催日時・場所について	定例
11	平成28年2月29日	平成28年度教職員人事異動素案について 平成27年度各学校卒業証書授与式教育委員会告辞について	定例
12	平成28年3月23日	平成28年度山江村教職員辞令交付式について 平成28年度山江村立学校入学式について	定例

村内校長会開催

回数	開催月日	主な議題	備考
1	平成27年4月15日	山江村立小中学校長会 係分担 ICT教育の推進について	定例
2	平成27年5月28日	コミュニティ・スクールについて 学校訪問について	定例
3	平成27年6月26日	村内教職員研修について 市町村が行う初任者研修について 海山交流事業について 小学3年生を対象とした夏休み学習塾について	定例
4	平成27年10月7日	教育上の諸問題について 小学校運動部活動の社会体育への移行について	定例
5	平成27年12月7日	教育上の諸問題について 山江村教育のつどいについて	定例
6	平成28年2月23日	教育上の諸問題について 山江村教育のつどい実施計画について	定例

II 社会教育

事業名等		事業内容／関連補助金
公民館活動	指導者の育成	生涯学習の理念において、公民館活動の充実、文化の振興、人権の尊重やスポーツの振興などそれぞれの目標が十分に達成されるため、住民の先頭に立つ地域リーダーの養成を行った。 ・平成 27 年 9 月 25 日 第 60 回熊本県公民館大会参加
	山江村学びの里事業	山江中学校実施の「伝統芸能継承」への助成を行った。同事業の成果は平成 27 年度やまえ産業振興まつりにおいて発表。学校と地域の関わりを深めた。 補助金額：100,000 円
	1 分館 1 学活動	各分館で自主的に文化・学習活動を行い村民の学習意欲の向上を図った。先進的な取り組みをしている分館の紹介等を行い、「学びの駅」を中心とした情報発信を行い、地域のニーズに合った学びの推進を図った。 実施分館： ・第 1 分館 日本遺産講話、介護予防講話 ・第 2 分館 高齢者交通安全教室 ・第 5 分館 消火訓練、放水訓練 ・第 6 分館 徘徊模擬訓練 ・第 7 分館 高齢者交通安全教室 ・第 9 分館 救急救命訓練、消火訓練 ・第 10 分館 村内史跡・文化財と万江溪谷巡り ・第 11 分館 交通安全教室 ・第 13 分館 防犯交通指導、神社仏閣の話 ・第 14 分館 ごみの分別 ・第 15 分館 健康講話 補助金額：1 事業 10,000 円 合計 110,000 円
家庭教育	家庭教育情報の提供	村内各学校 PTA と連携して家庭教育に関する情報の提供を行った。 山江村 PTA 連絡協議会への補助金：140,000 円
	家庭教育講演会	地域社会における「家庭教育が持つ重要性」を再認識してもらうため、くまもと「親の学び」プログラムを推進した。 村内保小中実施回数：3 回
	防災ボランティア	児童生徒の登下校を見守る防災ボランティアの推進 ・平成 27 年度 登録者数 96 名

青少年教育	青少年育成村民会議	<p>村内各種団体、警察署等と連携しながら、青少年の健全育成を図った。</p> <p>また、長崎県対馬市の青少年との交流を通して、自主性・連帯の精神を培った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年 11 月 8 日～7 日 第 4 回海山交流少年の船事業 ・平成 28 年 3 月 5 日 第 3 回青少年のつどい
	青年団活動の支援	<p>青年団活動の益々の充実を支援し、地域教育力や住民自治の活性化に寄与する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山江村青年・婦人会館を貸出 <p>山江村青年団助成金：270,000 円</p>
	山江村成人式	<p>山江村出身と在住者の新成人を祝福するとともに、社会の一員としての自覚と新たな責任を認識。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年 1 月 4 日山江村成人式
女性教育	婦人会活動の支援	<p>各地区の婦人会活動の充実を図るため助成を行い支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・山江村青年・婦人会館を貸出 <p>山江村婦人会助成金：450,000 円</p>
人権教育	人権教育推進	<p>学校教育、社会教育、就学前教育の連携を図り、地域人権教育指導員の下、人権教育の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域人権教育指導員の配置 ・万江小学校花いっぱい運動実施 ・平成 27 年 7 月 28 日 人吉球磨人権教育研究協議会研究大会参加 ・平成 28 年 3 月 2 日 村内事業所向け人権研修会開催
文化財・芸術・文化	文化財保護委員会	<p>村内の重要文化財の調査、指定等について審議し文化財の保存、活用に資する文化財保護委員の意識の高揚を図るため、各種研修会等への参加を促した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財保護委員会議（3 回開催）
	文化財	<p>文化財の保存、活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化財数 国指定 8、県指定 3、村指定 55 ・古代の杜公園トイレの維持管理
	歴史民俗資料館	<p>全村民が学びを求めて集うことの出来る「学びの駅」事業の拠点として活用し、山江村の文化財への興味関心を深めていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年度 来館者数 777 人
	山江村文化協会	<p>平成 17 年 10 月設立、今年 11 年目となる。今後、生涯学習の拠点として、地域文化の振興・発展に貢献できるよう支援していく。また、教育委員会主催の生涯学習講座の講師としての育成の場を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 27 年 10 月 24 日～25 日 第 9 回山江村文化祭開催 <p>山江村文化協会補助金：600,000 円</p>

<p>村民の読書の向上</p>	<p>読み聞かせグループの支援を行うとともに、児童生徒に加え村民の読書向上を図った。また、遠隔地を中心に進めてきた、「学びの駅ハートブック図書室」の設置を更に進め、読書推進を図る。乳幼児への読書推進として「ハートタッチえほん」事業を実施し、乳幼児健診時に絵本を配布した。</p>
<p>資料館図書室の充実</p>	<p>一般書、児童書に加え実用書および雑誌の充実を図り、親しみやすい図書室を目指す。電子管理化による図書管理体制の充実を図った。 平成 26 年 7 月 5 日に“やまええほんの森”として再開室を行い、絵本に特化した親子図書室として運営を行っている。 ・平成 27 年度 来室者数 5,338 名</p>
<p>外国青年招致</p>	<p>語学指導として村内小中学校へ派遣</p> <p>ALT を語学指導助手として村内各学校に派遣し、語学力の向上と国際理解を図った。</p> <p>○クリスティーナ・シャツ 第 1 期 平成 26 年 8 月 4 日～平成 27 年 8 月 3 日 ・7 月 31 日 夏休み子ども英会話教室</p> <p>○レイ・アリス 第 1 期 平成 27 年 8 月 3 日～平成 28 年 8 月 2 日</p>

事業名等		事業内容
生涯スポーツ	山江村体育協会	山江村における生涯スポーツ、競技スポーツの推進と活力ある地域づくりを目指す。併せて、総合型地域スポーツクラブの種目別指導者の育成を行う。 平成 27 年 4 月 1 日現在、19 部・535 名 山江村体育協会補助金額：2,300,000 円
	スポーツ推進委員会	村内各種大会の計画への参画を行う。また、住民のスポーツ振興のため 1 分館 1 スポーツ事業等における指導助言を行う。総合型地域スポーツクラブの活動支援を行う。 ・スポーツ推進委員会議（4 回開催）
	1 分館 1 スポーツ	各分館が無理をせず、その規模や年齢層に合ったスポーツを通して、地域の交流を図る。今後、他分館とのスポーツ交流なども計画・支援していく。 平成 27 年度：16 分館実施 実施内容：グラウンドゴルフ・ビーチボールバレー・ペタンク等 補助金額：1 事業 10,000 円
	総合型地域スポーツクラブ	「わいわいクリスポやまえ」の振興発展の為、スポーツ大会、運営委員会議のサポートを行っていく。既存のスポーツ団体（体協・学校部活動等）との連絡体制を強化するとともに、施設使用等に関する調整を行う。 ・平成 27 年 9 月 30 日第 5 回 ペタンク大会 ・平成 27 年 11 月 29 日願掛けウォークラリーin やまえ わいわいクリスポやまえ助成金：400,000 円
	学校運動部活動の社会体育移行	平成 30 年度末までに、運動部活動を学校教育から社会体育へ移行すると県から示されたものに対して、本村での移行について検討委員会を立ち上げ、協議していく。 検討委員会委員：22 名※重複有り 会議開催数：3 回（11 月、2 月、3 月） 内容：保護者アンケート調査、移行に関する方針策定

平成27年度教育委員会工事等調書(学校教育)

整理番号	工事請負契約名 (事業名)	契約の相手方	契約金額	契約期限 (工期)
1	平成27年度万江小学校ワークスペース区割工事	坂田工務店	1,026,000円	自平成27年7月22日 至平成27年8月20日
2	平成27年度山田小学校床改修工事	三宅建設株式会社	2,202,120円	自平成27年7月22日 至平成27年8月20日
3	平成27年度万江小学校変圧器交換工事	共栄電気管理有限会社	680,400円	自平成27年8月11日 至平成27年8月31日

平成27年度教育委員会工事等調書(社会教育)

整理番号	工事請負契約名 (事業名)	契約の相手方	契約金額	契約期限 (工期)
1	平成27年度大川内公民館解体撤去及び改修工事	株式会社中央設備	896,400円	自平成28年2月18日 至平成28年3月18日

整理 番号	業務委託契約名 (事業名)	契約の相手方	契約金額	契約期限 (期間)
1	警備業務請負契約 山田小学校	総合警備保障㈱熊本支社	453,600円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
2	警備業務請負契約 万江小学校	総合警備保障㈱熊本支社	453,600円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
3	警備業務請負契約 山江中学校	総合警備保障㈱熊本支社	492,480円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
4	自家用電気工作物保安管理業務委託 山田小学校	共栄電気管理有限会社	94,608円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
5	自家用電気工作物保安管理業務委託 万江小学校	共栄電気管理有限会社	89,424円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
6	自家用電気工作物保安管理業務委託 山江中学校	共栄電気管理有限会社	155,520円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
7	心臓健診業務委託 小学1年生、4年生、中学1年生	(社)熊本県医師会	2,033円/1人	自平成27年4月9日 至平成28年3月31日
9	胃がん検診委託 移動検診	熊本県総合保健センター	4,665円/1人	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
10	定期健康診断業務委託 小中学校教職員	人吉医療センター	180,968円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
11	産業廃棄物収集運搬処理委託 山田小学校	(有)はと衛生社	130,632円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
12	産業廃棄物収集運搬処理委託 万江小学校	(有)はと衛生社	95,904円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
13	産業廃棄物収集運搬処理委託 山江中学校	(有)はと衛生社	95,904円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
14	山江中学校空調機清掃・点検、空調 衛生保守業務委託	(株)肥後熊北総合設備	648,000円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
15	山江中学校 自動ドア装置保守点検 業務委託契約	熊本ナブコ(株)	43,200円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
16	山江中貯水槽清掃管理委託業務	(株)大和冷機	101,664円	自平成27年6月1日 至平成27年8月31日
17	児童・生徒の尿検査・便検査委託業務	(株)CIS	尿検査180円/人 腸内細菌864円/人 ぎょう虫検査118円/人	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日
18	小中学校校内LAN保守業務	イクストライド(株)	388,800円	自平成27年4月1日 至平成28年3月31日

平成27年度教育委員会業務委託等調書(社会教育)

19	山江村社会体育施設トイレ等清掃委託 中央グラウンドトイレ等	味園老人会	102,000円	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
20	山江村社会体育施設管理業務委託 山江村体育館	山江村シルバー人材センター	820,800円	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
21	山江村歴史民俗資料館警備業務委託	セコム(株)	414,720円	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
22	古代の杜公園管理業務委託	西川内老人会	120,000円	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
23	山江村歴史民俗資料館業務委託	山江村シルバー人材センター	770円/時間	自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日
24	防犯灯LED化申請業務委託	下拂電器	864,000円	自 平成28年1月12日 至 平成28年3月31日
25	山江村大川内公民館解体撤去及び改修工事設計業務委託	(有) 本田建築設計事務所	109,080円	自 平成28年1月20日 至 平成28年1月29日